航空写真の魅力を学ぶ

フォトコンテストを開催中

問 産業振興課 産業振興係 ☎77-3919

「スカイパークしばやま航空フォトコンテスト」開催に先立ち、撮影の技術を学ぶイベントが行われました。

9月26日、航空科学博物館において、「スカイパークしばやま航空フォトコンテスト」のキックオフイベントとして「チャーリィ古庄航空写真撮影教室」が開催されました。

講師の航空写真家チャーリィ古庄さんよりスカイパークしばやまエリアでの撮影ポイントについて、豊富な経験を交えながら解説していただきました。

ぜひ「スカイパークしばやま航空フォトコンテスト」にご応募ください。



▲チャーリィ古庄氏による講演の様子

【スカイパークしばやま航空フォトコンテスト概要】

■募集期間　令和9年3月20日まで

■対象作品　令和8年1月1日から令和9年3月20日の間にスカイパークしばやまエリアで航空機を撮影した写真

■応募方法　スカイパークしばやまのアカウントをフォローし「#SPS_photocontest2026」をつけて投稿

※Webフォームからも応募できます。

■詳細　左記アカウントプロフィール欄のリンクからご確認ください。

SKYPARK_SHIBAYAMA

▲インスタグラムアカウント

拡がる新たな環状ネットワーク

圏央道（大栄～多古間）開通

問 まちづくり課 道路建設係 ☎77-3910

人やモノの交流を活性化し地域経済の発展にも寄与する圏央道。今回、多古インターチェンジまで通行可能になります。

■県内全線開通に膨らむ期待

11月7日㈯午後3時に、圏央道の大栄ジャンクション（JCT）から多古インターチェンジ（IC）までが開通します。

千葉県内全線開通となる松尾横芝インターチェンジ（IC）まであと1区間。開通すればさらなる利便性の向上が期待されます。



台風25号の被害に遭った方へ

さまざまな支援が受けられます

問 総務課 自治振興係 ☎77-3903

台風25号の被害に遭われた方を対象に、県や町などが実施する各種支援制度をご紹介します。

■各種支援制度の紹介

県や町などでは、被害に遭われた方の生活再建や、住まいの復旧などを支援するため、さまざまな支援制度を実施しています。町ホームページよりご確認ください。

▲芝山町HP

制度によって、対象となる方や支援内容、利用条件、申請方法、申請期限などが異なります。

■詳細・問合せ

内容や申請に必要な書類、手続きの方法などについては、各機関のホームページをご確認ください。ご不明な点やご相談がある場合は、それぞれの問い合わせ先へ問い合わせください。

楽しみながら介護予防

通いの場活動「はつらつセミナー」のご案内

問 地域包括支援センター ☎77-3925

いつまでも元気に自分らしく暮らすためには、日頃からの健康づくりや人との交流が大切です。グループで一緒に楽しく身体を動かし、介護予防に取り組んでみませんか？

通いの場（地域介護予防活動）とは、高齢者の方々をはじめとした住民同士のグループが行う介護予防や健康づくりなどを目的とした活動をいいます。

個人よりグループで活動することで、介護予防・フレイル予防の効果はさらに高まると言われています。

いつまでも元気でいきいきと地域で生活するため、意識的に身体を動かし、社会参加や交流の機会を持ちましょう。

■地域介護予防活動「はつらつセミナー」

・内容

健康チェック、ストレッチ、ボールやラップ芯を使った体操、筋トレ、体力測定・口腔機能評価（年1回）

・日時

毎月1回（月曜日・木曜日・金曜日の各コースから選択）

午後1時30分～3時

・対象者

芝山町内に在住の65歳以上で要介護認定を受けていない方

・場所

月曜日コース

役場南庁舎1階研修室

木曜日コース・金曜日コース

福祉センター2階　講習室

※木・金曜日コースは希望者は送迎あり。

・参加費　無料

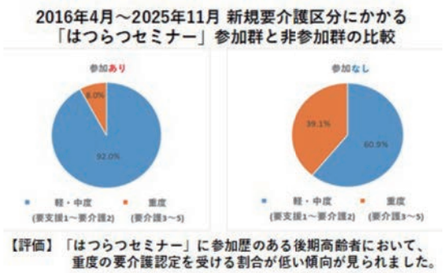
■「はつらつセミナー」参加に係る健康への影響について

・調査内容

「はつらつセミナー」（2016～2025年度）に参加歴の有無と、新規要介護認定の発生状況について、城西国際大学と共同でデータ分析を実施しました。



▲はつらつセミナーの様子



芝山町消防団放水訓練

問 総務課 自治振興係 ☎77-3903

芝山町消防団による放水訓練が行われました。訓練では、消防車を使用し、実際の火災現場を想定した実践形式の消火訓練を実施しました。

団員たちは、いざというときに迅速かつ的確な消火活動ができるよう、真剣な表情で訓練に取り組んでいました。

【空気が乾燥する季節は火災に注意しましょう】

空気が乾燥する季節は、火災が発生しやすく、燃え広がる危険性も高まります。火の取り扱いには十分注意し、たばこの火の始末やコンロの消し忘れなど、日頃から火災予防を心がけましょう。一人ひとりの心がけで、大切な命と財産を火災から守りましょう。



▲訓練に臨む消防団団員